今年度の事業計画について

施設長　川邊　智

白鳥ホームにおける今年度の事業計画重点事項は次の４点です。

１、個別支援に基づき、利用者の自己実現を支援します。

２、福祉サービスの質の向上に努めます。

３、感染症予防対策の継続に努めます。

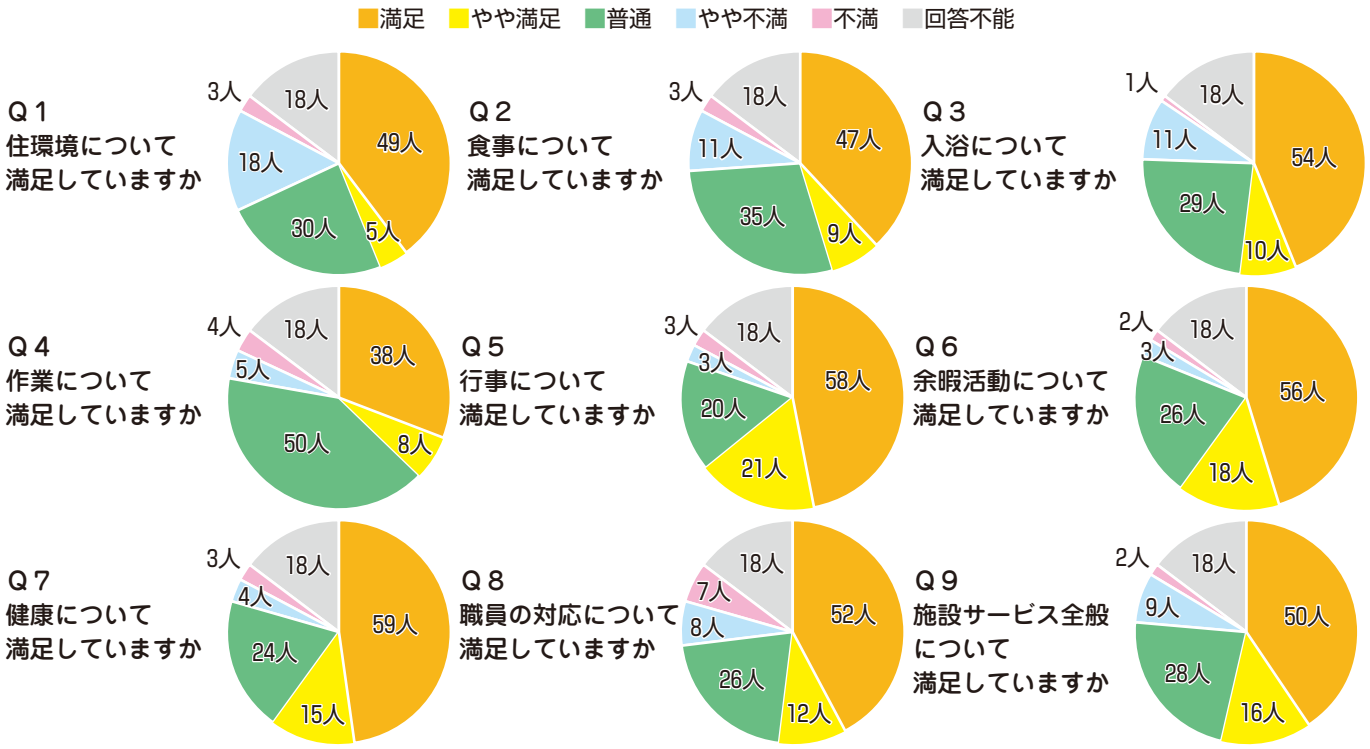
４、地域の生活困窮者、一人暮らしの高齢者の支援に努めます。

今年度は特に地域移行を希望する方の支援に力を入れてまいります。救護施設居宅生活訓練事業をはじめ、保護施設通所事業へと展開してまいります。

また、地域では定着してきた「みんなの食堂」の継続と、一人暮らしの高齢者と白鳥ホーム利用者との交流を目的とした食事会を実施してまいります。

令和７年度利用者サービス満足度調査

調査対象利用者数：123名　（令和７年10月２日現在の人員）
男性72名（つばき棟58名　はまなす棟14名）　女性51名（さつき棟42名　はまなす棟９名）
20代：１名　30代：１名　40代：４名　50代：18名　60代：34名　70代：40名　80代：22名　90代：３名



令和７年度福祉サービス第三者評価調査結果

	評価ａ	評価ｂ	評価ｃ
福祉サービスの基本方針と組織	3	6	0
施設の運営管理	7	11	0
適切な福祉サービスの実地	7	11	0
支援の基本と権利擁護	4	3	0
生活支援	4	2	0
自立支援	0	4	0
地域の生活困窮者支援	1	0	0
計	26	37	0

施設サービス自己評価結果（職員による自己評価）

	着眼点	達成数	達成度
人権への配慮	61	61	100%
利用者に応じた個別支援プログラム	55	53	96%
日常生活支援サービス	106	103	97%
生活環境の整備	19	18	95%
地域との連携	34	33	97%
役員（管理者）及び職員研修・資質向上	23	23	100%
緊急時の対応	24	23	96%
計	322	314	98%